

九州北部地方に甚大な被害をもたらした梅雨前線の活動もようやく落ち着き、梅雨明けとなりました。しかし、全国のいたるところで集中豪雨等が発生している昨今、災害は、いつ、どこで起きるのかわかりません。とっさの場合に慌てないためにも、日頃から十分な対策を講じておくことの必要性を感じます。夏休みを迎えるに当たり、ご家庭におかれましては子ども自身が自分で自分の身を守ることができるように、具体的な方法等をお子様と話し合っただけらばと思います。

早いもので1学期も終業式を迎えました。園では、“自分の命は自分で守る”を合言葉に、みんなで『安全』の意識を高めてまいりました。例えば熱中症の予防に関しても、『どうして休憩をするのか』『なぜ水を飲まないといけないのか』等を丁寧に伝え、子ども自身が行為の意味を理解して取り組めるよう努力してまいりました。日々継続してきたことで、私達が声を掛ける前に子どもが自ら気づいて水分を補給したり、顔を洗う、汗を拭くなどの行為が子ども達の間で自然と見られるようになり、嬉しく思っているところです。

明日からはいよいよ長い休みに入ります。暑い時季ですが、“夏ならではの体験”が、親子でたくさんできる貴重な期間だと思います。どうかご家族お揃いで、元気に楽しく思い出に残る夏休みをお過ごしください。

以下、大切なお子様をご家庭にお返すにあたり、『命を守る』(車・水・暑さ等の事故に遭わないようにするためには、具体的にどのような自己防衛ができるのか)ことについて、留意点を載せています。ご存知のことかと思いますが、大切な子どもの命を守るために再度お目通しください。



子ども達が自分で命を守る方法を学んでいます



保護者・職員も常に意識を持って訓練中



【車から守る】

【暑さから守る】

<子ども>

と まります

【大切な子どもの命を守りましょう】

<子ども>

- ・外に行くときには帽子をかぶる。
- ・水をのむ。(水分補給をする)
- ・体をやすめる。(おひるね等)

<大人>

- ★生活のリズムを整える。
- ★定期的に水分を補給する。
- ★汗をかく機会も設ける。(エアコンを上手に使いましょ)
- ★ベビーカーの乳幼児も要注意。



ま ちます

と びだしません

<大人>

- ★子どもから絶対に目を離さない。
- ★道路では、子どもの手をしっかりと握り、大人が歩道側を歩く。
- ★外出の際は、必ずチャイルドシートやジュニアシートを正しく使う。

【水から守る(海・プール)】

<子ども>

- ・おうちの人と一緒に行動する。

(手をつなぎ、そばを離れない)

<大人>

- ★水深が浅くても油断しない。
- ★子どもから絶対に目を離さない。

### ◎夏休み中も、規則正しい生活を心がけましょ

基本的な生活習慣は、心身の健康管理力(生きる力)の基礎です。とりわけ不規則になりがちな夏休み中の生活に関しては、配布しました夏のカレンダー等をご活用ください。

### ◎心と体のアンケート結果報告

幼保小中連携の一環として先日行いました『心と体のアンケート』にご協力いただきありがとうございました。各学年の結果を別紙にてお知らせしておりますので、ご覧ください。